

## 27 70日間の足跡

暑中お見舞い申し上げます。

4月7日(水)に令和3年度がスタートしました。昨年度同様の制限付き入学式、3密を避けての、校庭での始業式。それでも全校児童378名を迎えての令和3年度を4月に始動できたことに、少なからず喜びを感じたのを覚えています。

都内では、連日1000人を超える新規感染者、神奈川県でも全体的に感染者数は上昇傾向、市内の小中学校では感染による学級閉鎖や、臨時休校も出てきています。ワクチン接種が始まって、高齢者の感染者数はかなり減少傾向ではありますが、学校現場は日々、緊張を解くことはできません。しかしながら、保護者の皆様のおかげで、この4月から7月まで、釜利谷小学校では閉鎖も休校もせずに済みました。子どもたちの感染予防に日頃からお取り組みいただきましたこと、深く感謝いたします。

大人たちの緊張とは対照的に、釜利谷小学校の子どもたちは、実に生き生きと様々な活動に取り組みました。

ほぼ毎日の運動習慣づくりの体育を通して、しっかりと体力と、病気に負けない免疫力をつけ、元気に日々の課題に向き合った**個別支援学級4組**の子どもたち。

1年生を迎えてのたてわりグループ活動、**6年生**は密を避けながらできる活動を考え、グループの後輩たちを楽しませるためにアイデアを出し合いました。

学校の田んぼでは、泥に膝近くまでとられながらも、**5年生**は田おこしや田植えという実体験を味わいながら秋の収穫を楽しみにしています。

自分たちの生活からでた廃棄物が、どのように運ばれ、分けられ、処理されているのか、巨大なクレーンに驚きながら**4年生**たちは資料だけでは得られない学びをつくりました。

これまで生活科で体験してきたことを、系統立ててみたり、分類してみたりしながら、社会科のまちの特徴や、電池の働きなど、よりアカデミックな活動に**3年生**は取り組みました。

かわいい後輩の1年生をリードしながら、金沢自然動物公園の中を、立派にリーダーとしての役割を果たし、合同遠足を成功させた**2年生**。

すべてが初めての体験の中で、2年生から6年生までが優しく見守る中、**1年生**は、目印となる白い帽子をかぶって、休み時間に元気いっばいに釜利谷小学校の校庭を走りました。

それぞれの学年が、それぞれの活動の中で、力を少しずつ、つけてきました。反面、本当に残念ながら、授業参観や懇談会、学校説明会、PTA総会、プール学習、3つの宿泊体験学習…など多くの活動や取り組みが延期や中止となりました。

明日からしばし学校はお休みに入り、子どもたちはご家庭にかえります。長い休みに、できる範囲で、貴重な体験をしてほしいですし、何よりも8月27日(金)にまた元気な顔を見せてほしいと、心から願っています。



2021 盛夏